

第6次東浦町総合計画（案） 修正箇所一覧表

章	項目①	項目②	タイトル	詳細	ページ	修正前	修正後
第1章 総合計画の策定にあたって	1 「総合計画」とは？	—	住む人が幸せを実感できるまちをつくりたい	1行目	2	「住み続けたいまち」、「選ばれるまち」	「住む人が幸せを実感できるまち」
	2 第6次総合計画の策定方針	—	社会環境の変化に対応できるまちづくりのための「長期的な視点」に立った総合計画に	—	3	—	全国的な策定の背景、経緯などを前段に移動しました。また社会環境の変化への対応に関する記載を追加しました。
	4 東浦町ってどんなまち？	(1) 東浦町の概要	「ちょうどいい」があります	—	6	—	各段落の内容を整理、修正しました。
	4 東浦町ってどんなまち？	(2) 東浦町をとりまく状況	少子高齢社会、人口減少社会が到来しています	1～7行目	7	—	全国的な人口減少の傾向の内容を前段に追加しました。
	4 東浦町ってどんなまち？	(2) 東浦町をとりまく状況	まちの活気を維持する取組が必要です	—	8	—	本町の経済状況の内容が分かりやすいように前段を修正しました。
第2章 基本構想	1 東浦町のまちづくりの考え方	—	あるものを活かしたまちづくりをします	3、7行目	11	大都市圏	名古屋大都市圏
	2 将来の東浦町の姿	—	—	—	12	—	前半部分の内容を整理し、後半部分の「つくる」「つながる」「ささえあう」の一連の流れを修正しました。
	2 将来の東浦町の姿	—	—	—	13	—	ポジティブなイメージしやすい表現としつつ、後述の基本計画へのつながりを意識した記載に修正しました。
	4 将来の土地利用	—	—	—	15	—	タイトルの「移動しやすく暮らしやすいコンパクトなまちにします」「都市機能の整備は緑との調和を図ります」の内容を修正しました。
第3章 基本計画（総論）	見出し	—	—	—	17	第3章 基本計画	第3章 基本計画（総論）
	1 人口推計から見た将来の課題	(3) 生産年齢人口（15～64歳）	—	生産年齢人口の推計から導き出される課題	18	—	「地方税の減少」を追加しました。
	1 人口推計から見た将来の課題	(4) 老年人口のうち前期高齢者（65～74歳）	—	老年人口（前期高齢者）の推計から導き出される課題	19	単身世帯の増加に伴う生活支援の必要な人の増加	高齢者の一人暮らしや、高齢者のみで暮らす世帯の増加に伴う生活支援の必要な人の増加
	1 人口推計から見た将来の課題	(5) 老年人口のうち後期高齢者（75歳以上）	—	老年人口（後期高齢者）の推計から導き出される課題	19	単身世帯の増加に伴う生活支援の必要な人の増加	高齢者の一人暮らしや、高齢者のみで暮らす世帯の増加に伴う生活支援の必要な人の増加
	3 施策体系図	将来の東浦町の姿	—	—	22	つくる つながる ささえあう 幸せと絆を実感できるまち	つくる つながる ささえあう 幸せと絆を実感できるまち 東浦
	4 施策の方向	—	暮らしを守るまちづくり	5行目	23	—	住民の皆さんが安心を得られるようなまちづくりを進めます。
	4 施策の方向	—	生活・産業を守る基盤づくり	4行目	23	超高齢社会に対応するため、コンパクトなまちづくりの推進により、徒歩で生活できるまちの実現に向けて取り組みます	移動しやすく暮らしやすいコンパクトなまちづくりの推進により、徒歩で生活できるまちの実現に向けて取り組みます
	5 土地利用計画	(1) 土地利用の現況	立地を活かして各産業が発展してきました	10行目	24	—	「住民が自然と触れ合う場としての」を追加しました。
	5 土地利用計画	(2) 将来展望	まちの活気を高め、持続可能なまちづくりをすすめます	7行目	24	名古屋市中心部	名古屋市
	5 土地利用計画	(2) 将来展望	まちの活気を高め、持続可能なまちづくりをすすめます	9～12行目	24	—	また、2027年開通予定のリニア中央新幹線により名古屋大都市圏の優位性が高まると予想され、圏域への経済波及効果も期待が寄せられています。鉄道は町外、県外へのネットワークの根幹となることから、世代を問わず利用できる鉄道の利用促進と利便性の向上を働きかけます。
	5 土地利用計画	(3) 目的別土地利用	新市街地系、住宅系土地利用	題目	25	住宅系土地利用	新市街地系、住宅系土地利用
	5 土地利用計画	(3) 目的別土地利用	新市街地系、住宅系土地利用	1～3行目	25	既成市街地内の低・未利用地や空き家等の既存ストックの有効活用を図るとともに、計画的な住宅地の整備を幹線道路や生活道路の整備とともに推進します	既成市街地の大半が人口集中地区となっており、余白のない状態※です。新たな住民を受け入れるため、既成市街地に隣接する地域に計画的に住宅地を整備するとともに、幹線道路や生活道路の整備を推進します ※2015年時点で、町域の16.4%の土地に人口の67.1%が居住しています。
	5 土地利用計画	(3) 目的別土地利用	商業系土地利用	1行目	25	鉄道駅周辺を中心に商業集積を図り	鉄道駅や周辺幹線道路を中心に商業集積を図り
	6 土地利用構想図	—	—	—	26	—	20年後の「つくる つながる ささえあう 幸せと絆を実感できるまち 東浦」の実現に向けて、必要な住宅地開発の促進地域や企業誘致の推進地域など、将来の土地利用を示しています。現時点では決定していない東浦町域を含む国、県の幹線道路整備、インフラ整備等の進捗を反映させたり、現時点では想定できない社会環境の変化などに対応するため、5年ごとに見直します。
6 土地利用構想図	—	—	—	26	—	「土地利用構想図」を修正しました。	
第4章 基本計画（各論）	見出し	—	—	—	27	第4章 基本計画（部門別計画）	第4章 基本計画（各論）
	誰が何をするのか	住民・事業者・行政の役割	—	—	27～143	—	表現をわかり易くするため、表現を「動詞」で終わるように、修正しました
	取組の成果指標	—	—	現状値	27～143	現状値	現状値（2017）
	取組の成果指標	—	—	5年後の目標値	27～143	5年後の目標値	5年後の目標値（2023）
	取組の成果指標	—	—	20年後の方向性	27～143	20年後の方向性	20年後の方向性（2038）
	取組の成果指標	—	—	—	27～143	—	第3回審議会参考資料2「取組の成果指標の設定（算出）根拠について」の「2017」「5年後の目標値（2023）」「20年後の方向性（2038）」に修正しました。
	健康づくり	目標	—	—	30	子どもから大人まで住民の健康を守ります	子どもから大人まで住民の健康意識を高めます
	地域福祉	取組の成果指標	—	(2)	35	—	【居場所の拠点数（2017）20箇所（2023）29箇所（2038） ^ア 】を追加しました。
	障がい者（児）福祉	目標	—	—	40	障がい者（児）が地域で暮らせる、自立と共生の社会を実現します	障がい者が自立し、地域で共に暮らせるまちをつくります
	障がい者（児）福祉	目標の概要	—	—	40	障がい者と住民	障がいのある人とない人
	障がい者（児）福祉	目標を実現させるための取組	—	取組4	41	障がい者の健康を守る助成	障がい者の健康保持
	児童・母子・父子福祉	目標	—	—	44	子どもが大切にされる地域づくりをすすめ、子どもの育ちを応援します	子どもの立場が大切にされる地域をつくります
	児童・母子・父子福祉	現状と課題・取組	—	—	44、45	—	現状と課題・取組1 ⇒ 現状と課題・取組3に移動しました。
	児童・母子・父子福祉	目標を実現させるための取組	—	取組4	45	子どもの健康を守る医療費助成	子どもの健康保持
子ども支援	目標	—	—	50	地域の関係機関と連携した子ども支援を推進します	地域の関係機関と連携して子どもを育みます	
子ども支援	目標を実現させるための取組	—	取組1	51	保育サービスの充実	保育環境の充実	
子ども支援	目標を実現させるための取組	—	取組3	51	保育施設の整備	保育環境の確保	
学校教育	目標	—	—	54	安全安心で特色ある学校づくりを進めます	生きる力を育む、特色ある学校づくりを目指します	

章	項目①	項目②	タイトル	詳細	ページ	修正前	修正後
第4章 基本計画（各論）	学校教育	目標の概要	—	—	54	子どもが安全に安心して教育を受けられる環境をつくり、家庭や住民と一緒に学校を支え、特色ある学校づくりを進めます	家庭、地域、学校が連携し、豊かな未来をひらく子どもが育つ、特色ある学校づくりを進めます
	学校教育	現状と課題	—	現状、課題1	54	【現状】経済的な理由により、就学困難な児童生徒がいます。 【課題】全ての児童生徒が義務教育を受けられるようにする必要があります。	【現状】児童生徒の学力や体力、心の教育の充実に努めています。 【課題】次世代を担う人材を育成する学校教育が必要です。
	学校教育	現状と課題	—	課題4	54	児童生徒が有意義な学校生活を送ることができるようにする必要があります	地域の実情を踏まえた学校づくりを進める必要があります
	学校教育	目標を実現させるための取組	—	取組1	55	義務教育の確保 ○児童生徒が安心して、義務教育を受けられるように援助します。 <実施内容> ・要保護、準要保護児童生徒への就学援助を行います。	学校教育の充実 ○確かな学力や健やかな心と体を育み、豊かな未来をひらく人材を育成します。 <実施内容> ・一人ひとりの個性を大切に、個に応じた教育を推進します。 ・多様な学習機会を充実させ、健やかな心や体を育む教育を充実します。 ・児童生徒の学力の向上のため、学習支援コーディネーターを配置し、学生ボランティアなどと連携することで、多様な教育活動を推進します。
	学校教育	目標を実現させるための取組	—	取組3	55	—	「要保護、準要保護児童生徒への就学援助を行います。」を取組1から取組3へ移動しました。
	学校教育	目標を実現させるための取組	—	取組4	55	地域の実情を踏まえた学校づくりを進めます	地域の実情を踏まえ、家庭、地域、学校が連携し、各校の地域性を活かしながら、まちの未来づくりにつながる特色ある学校づくりを進めます
	学校教育	目標を実現させるための取組	—	取組5	56	地産地消の推進や健康な食生活など食育を実施します	まちで生産される食材を身近に感じ、食の体験を通じて食育の促進を図ります
	学校教育	誰が何をするのか	協働の進め方	—	57	特色のある学校づくり事業を通じた家庭や地域の積極的な参加の促進とともに児童生徒の安全な通学のための見守り活動を行います	家庭、地域、学校の積極的な連携を促進し、地域社会全体で児童生徒を育てる教育環境づくりを進めます
	学校教育	誰が何をするのか	住民・事業者の役割	—	57	—	家庭、地域、学校が連携し、まちの未来づくりにつながる学校づくりを行います
	生涯学習	目標	—	—	58	住民の学ぶ意欲に対応した生涯学習機会の提供を行います	住民が生涯にわたって学習できる環境を整えます
	スポーツ振興	目標	—	—	62	住民が生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境を整備します	住民が生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境を整えます
	文化振興	目標	—	—	66	郷土の歴史と文化の魅力を伝えます	郷土の歴史と文化の魅力が感じられるまちを目指します
	地球温暖化防止・廃棄物	目標	—	—	70	「もったいない」の気持ちを大切に、循環型社会の形成を進めます	「もったいない」の気持ちを大切に、循環型のまちをつくります
	地球温暖化防止・廃棄物	取組の成果指標	—	(1)	71	環境測定地点における環境基準達成率（ダイオキシン類濃度、河川のBOD、騒音）現状値87.9% 5年後の目標値100% 方向性→	削除しました。
	自然環境保全	目標	—	—	74	自然とうるおいの共生したまちづくりを進めます	自然と共生したまちをつくります
	自然環境保全	取組の成果指標	—	(2)	75	自然観察会において確認される生物の種類（2017）151種（2023）117種（2038）→	BOD環境基準達成率（河川）（2017）63.9%（2023）100%（2038）↗
	自然環境保全	関連計画	—	—	76	東浦町の環境を守る基本計画、東浦自然環境学習の森基本計画	東浦町の環境を守る基本計画、東浦自然環境学習の森基本計画、東浦町景観計画、東浦町緑の基本計画
	河川・治水	目標の概要	—	—	78	局地的な豪雨が発生しても、安心して生活できるまちにします	河川改修や雨水対策を推進し、局地的な豪雨に対しても危険性を軽減し、安心して生活できるまちにします
	河川・治水	目標を実現させるための取組	—	取組1	79	河川の越水・破堤の危険を除去します	河川の越水・破堤の危険を軽減します
	河川・治水	目標を実現させるための取組	—	取組2	79	豪雨による水害を防止し、住民の生命と財産を守り安心して暮らせるよう、雨水対策を推進します	豪雨による水害の危険性を軽減し、住民の生命と財産を守り安心して暮らせるよう、雨水対策を推進します
	河川・治水	目標を実現させるための取組	—	取組3	79	豪雨時にも安心した生活に向けた予防保全型の維持管理を進めます	予防保全型の維持管理により施設の長寿命化を図ります。
	防災	目標	—	—	82	「自助、互助、共助、公助」が機能する防災意識の高いまちづくりを推進します	「自助、互助、共助、公助」が機能する防災意識の高いまちをつくります
	防災	現状と課題・取組	—	—	82, 83	—	現状と課題・取組2 ⇒ 現状と課題・取組1に移動しました。
	防災	用語解説	—	—	84	—	「自助、互助、共助、公助」の用語解説を追加しました。
	市街地・住宅・景観	目標	—	—	94	誰もが安心して暮らせるコンパクトなまちづくりを推進します	誰もが暮らしやすいコンパクトなまちをつくります
	市街地・住宅・景観	目標を実現させるための取組	—	取組2	95	土地区画整理事業や民間事業者の宅地整備により既成市街地の未利用地を解消します	土地区画整理事業や民間事業者による宅地整備により効率的な土地利用を促進します
	公園・緑地	目標	—	—	98	地域の実情にあわせた公園の運営管理と緑化振興を進めます	地域の実情にあわせた公園の管理運営と緑化の振興を目指します
	公園・緑地	目標を実現させるための取組	—	取組1	99	公園の運営管理	公園の管理運営
	道路	目標	—	—	102	移動しやすく安全安心な道路網の整備を進めます	移動しやすく安全安心な道路網を構築します
	公共交通	目標を実現させるための取組	—	取組1	107	—	コンパクトなまちの各拠点をつなぐネットワーク機能を充実させます
	上下水道	目標	—	—	110	安全・安心な水の安定供給、下水道への接続による公共用水域の水質保全をします	安全安心な水の安定供給、下水道への接続により海や川の水質を保全します
	上下水道	目標を実現させるための取組	—	取組1	111	安全安心な水の供給に向けた、予防保全型の維持管理を進めます	安全安心な水の供給を行うとともに、予防保全型の維持管理により施設の長寿命化を図ります
	農業振興	目標	—	—	114	農地利用を最適化し、農業の担い手を支援します	農地利用を最適化し、農業の担い手の育つまちをつくります
	農業振興	目標を実現させるための取組	—	取組3	115	—	IOTなどの新技術導入支援に関する情報提供を行います
	工業振興	目標	—	—	118	企業の立場に立った施策に取り組みます	町内企業とともに発展するまちをつくります
	商業振興	目標	—	—	120	大規模店舗と個人商店の共存を図ります	町内商店とともに発展するまちをつくります
	観光振興	目標	—	—	122	東浦町の魅力を町内外へ発信します	町の魅力を町内外へ発信するとともに、住民が楽しめるまちをつくります
	地域活動	目標	—	—	126	地域に愛着と誇りを持てるまちづくりを推進します	地域に愛着と誇りを持てるまちを目指します
	情報共有	目標	—	—	128	情報の発信や受信を的確に行い、開かれた行政を進めます	情報の発信や受信を的確に行い、開かれた行政を実現します
	情報共有	目標を実現させるための取組	—	取組1	129	広報紙、ホームページに加え時代に即した情報発信手段を活用し、積極的かつ的確な情報の提供や発信を行います	広報紙、ホームページに加え時代に即した情報発信手段を活用するとともに、全ての住民へ必要な情報が届くよう積極的かつ的確な情報の提供や発信を行います
	情報共有	取組の成果指標	—	(2)	129	町民の声の年間受信件数（2017）94件（2023）120件（2038）↗	町民の声（住民懇談会の参加者を含む）の年間受信件数（2017）171件（2023）270件（2038）↗
共生	目標	—	—	132	互いに認め、ともに生きる社会をつくります	誰もが認め合い、ともに生きる社会をつくります	
共生	目標を実現させるための取組	—	取組2	132	様々な分野に働きかけるなど多様な生き方の尊重と男女共同参画の意識づくりや啓発を行います	多様な生き方の尊重である男女共同参画の意識づくりや様々な分野に働きかける啓発活動などを行います	
行政運営	目標	—	—	134	環境変化に対応した柔軟な行政運営を目指します	環境の変化や住民ニーズに対応した柔軟な行政運営を目指します	
行政運営	目標を実現させるための取組	—	取組1	134	—	超スマート社会を見据え、AIやIoTなどを活用した住民サービスの向上や業務効率化に対応していきます	
行政運営	用語解説	—	—	136	—	「超スマート社会」「AI」「IoT」の用語解説を追加しました。	
財政運営	目標	—	—	138	将来を見据えた持続可能な財政運営を進めます	将来を見据えた持続可能な財政の運営をします	
連携協力	目標	—	—	140	他自治体などと連携し、行政の効率化とまちの活性化を図ります	行政の効率化とまちの活性化を目指します	